

平成20年度 日光市親力アップ子育てセミナー



優しい笑顔の汐見先生

実行委員と行政の協働のもとに、3回シリーズの親力アップ子育てセミナーが終了しました。

今回は第3回目の様子をお伝えいたします。平成19年度家庭教育講演会アンケート結果から希望のあった白梅学園大学学長汐見稔幸先生を講師としてお招きしました。やさしい笑顔と楽しく分かりやすいお話で、会場に笑いのあふれるあつという間の90分間でした。

来年の親力アップ子育てセミナーも実行委員・行政ともども気合をいれて企画・運営しますので、お友達とお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！



託児も好評（無料です）！



司会：日光市家庭教育オピニオンリーダー



真剣に聞き入る受講生

受講者の声（抜粋）

「こうしなさい等の理想ではなく、現実にそった話だったので、大変心が楽になりました」

「子育てが楽しく思えるようになった」

「子育てでつまづきそうなとき、現実的に何とかするヒントがたくさんありました」

「汐見稔幸先生のお話を、今日来られなかった友人にも聞かせてあげたい！！」

「毎回楽しい講演会をありがとうございます。また、おじゃましたいです」

「このような貴重な講演を無料で受けさせていただくことができ、ありがとうございます」

日光市杉並木大学校



学習内容は必修講座と選択講座に分かれ、必修講座は教育文化、ボランティア、時事問題、芸術文化など、選択講座は、写真、料理、陶芸、書道、水彩画、版画の6講座を開講しています。

杉並木大学校は、昭和62年に「高齢者の社会参加事業」として旧今市市において開設され、今年度で22年目を迎えました。

高齢者の皆さんに生きがいのある豊かな老後を創造していただくため、講座をとおした学びの場を提供するとともに、本校で得た知識や技能を生かし、卒業後に地域での指導ボランティアとして社会に参加する一助となることを目的としています。

その成果の1つとして、12月23日に書道講座卒業生の指導による「子ども書初め教室」が開催され、地域の子供達24人が参加しました。

本校の学習期間は2年間で、現在市内各地域から1年生41名、2年生47名の受講生が学んでいます。



やってみよう！ みてみよう！ きいてみよう！